

簿記競技大会 受賞者のコメント



専門課程の部 2位 渡辺 優陽さん（新潟会計ビジネス専門学校）

(1) 受賞した感想を教えてください。

結果発表当日の朝から自分の点数が気になり、時間を何回も確認して過ごしていました。備考欄に「あなたは第2位です。」と書かれていて、とても嬉しかったです。その後ホームページを確認し、一緒に努力していた仲間が入賞していてさらに嬉しい気持ちが高まりました。

(2) どんな試験対策をしましたか？

平成の予選・全国大会の問題を繰り返し解き、安定してきたところで令和の問題を解きました。大会に近づくにつれて、帳票は1日ごとに伝票や小口現金出納帳等1つ1つ練習しました。8月に入ってからは、昨年の全国大会の模擬試験を実施し、パソコンで操作する対策を行いました。

(3) 試験で難しかったことは？

今年は団体戦が無く、モチベーションをキープすることが難しかったです。さらに、パソコンで解く際に仕訳は1問ずつしか表示されない。計算・帳票・決算は、1問の中でも上下しなければ見ることができなかったことが難しかったです。

(4) 役立った勉強方法があれば、教えてください。

仕訳は自分がすぐに解けるかを瞬時に把握し取り組みました。計算・帳票・決算は、解く問題を限定し、点数を落とさないことを心掛けました。ただ問題を解くだけでなく、理解を深めるために類題を実施することで、簿記全体の理解に努めました。

(5) 今後目指したい仕事、勉強したいことなどがあれば教えてください。

全経簿記上級に合格し、税理士試験の簿記論・財務諸表論に合格したいです。簿記論などは、問題の取舍選択が重要であるため、大会に参加した経験を活かしたいです。